



育てよう 町の宝

# 宝達志水町

# 議会だより

## 第68号

令和4年(2022年)

5月1日発行

石川県宝達志水町議会

## 決議書を採択

議会運営委員会では、3月議会定例会において、「ロシアによるウクライナ侵攻を強く抗議し、ロシア軍の即時撤退を求める決議」を提出し、議会で全会一致で採択されました。

### 「町議会決議」

「2月24日、ロシアは一方的にウクライナへの侵攻を開始した。「主権の尊重」や「領土の保全」、「武力行使の禁止」などを義務付けた国連憲章にも、国際法にも違反する紛れもない侵攻行為であり、ただちに軍事行動をやめ、撤退することをロシアに強く求める。」

宝達志水町議会は、この事態が私たちにあって決して他人事ではないということとを心から訴えると同時に、この蛮行を許さないという声をあげることを決意し、ここに決議する。」

令和4年3月11日

石川県宝達志水町議会



宝達志水町を裏で支える人達

～第6弾～

(関連記事 20 ページ)

## 菅原仏教婦人会

- 令和4年第1回定例会・・・・・・・・・・ 2
- 第1回臨時議会・・・・・・・・・・ 4
- 議案に対する質疑、討論・・・・・・・・ 5
- 「町政を問う」一般質問(8名)・・・・ 8
- 常任委員会等審議・・・・・・・・・・ 17

## 令和4年第1回定例会（3月定例議会）

令和4年第1回町議会定例会が、3月3日から11日にかけて開催され、令和4年度当初予算関係の議案8件、令和3年度補正予算関係の議案7件、条例関係の議案8件、契約関係の議案2件、町道関係の議案1件、子浦川水防事務組合関係の議案1件が可決されたほか、令和3年度補正予算関係の専決処分1件が承認されました。

また、副町長の選任についての同意1件のほか、議会議案提出2件が可決されました。



▲「令和4年度宝達志水町一般会計予算」の採決の様子

## 宝達志水町医師修学資金貸与条例について可決！

### 医師修学資金貸与制度とは？

町立宝達志水病院の医師確保と地域医療を支える人材の育成のため、将来、町立宝達志水病院に医師として勤務する意思のある大学医学部に入学する学生に対しての修学資金貸与制度です。

【概要】

1. 貸与の対象者  
大学の医学部において医学を履修する課程に入学する者で、大学を卒業し、臨床研修終了後、宝達志水病院の常勤医師として勤務する者（他にも要件あり）
2. 修学資金の額  
修学生が入学する大学の各年次の学費相当額（入学金含む）年額800万円を上限
3. 貸与の期間  
大学（医学部）の正規の修学年限（最長6年）
4. 返還の免除  
町立宝達志水病院に医師として勤務した期間が貸与期間（6年）に達した場合、全額免除



## 令和4年度 当初予算の状況

| 会 計 名  |           | 予 算 額      | 前年度比  |
|--------|-----------|------------|-------|
| 一      | 般 会 計     | 74億7,800万円 | ▲4.1% |
| 特別会計   | 国民健康保険    | 14億8,120万円 | 1.6%  |
|        | 後期高齢者医療   | 2億1,890万円  | 7.5%  |
|        | 介護保険      | 18億5,760万円 | ▲4.4% |
|        | ケーブルテレビ事業 | 8,147万円    | 3.2%  |
| 公営企業会計 | 水道事業      | 5億351万円    | ▲4.8% |
|        | 下水道事業     | 15億2,738万円 | ▲1.2% |
|        | 病院事業      | 15億351万円   | ▲9.1% |

### 令和4年度 当初予算の主な内容

#### 地域交通政策推進事業

<令和4年10月予定>

- デマンドタクシーの運行見直し  
旧町区域内の運賃の引き下げ  
(500円/回から300円/回へ)
- 南北シャトル便運行路線の新設  
旧押水町から宝達志水病院や羽咋病院等を  
目的地とした運賃300円/回の定時運行路線

(企画情報課) **3,020万円**

#### 宝達山整備事業

宝達山休養施設「山の龍宮城」の再建に向け、  
現施設を解体し、展望台の利用を再開する。  
また、新・山の龍宮城建築のための設計を  
実施する。

(商工観光課) **865万円**

#### 道路整備事業

生活道路における道路環境の改善等を図るため、  
集落要望などに基づき実施していく。

(地域整備課) **4億5,606万円**

#### 農産物等ブランド化推進事業

黒いちじく「黒蜜姫」のブランディングのほか、  
新規取組である「産地づくり事業」では、  
生産施設整備（園芸ハウス）や農業機械導入に  
対する支援を行い、農業の活性化を図る。

(農林水産課) **1,596万円**

### 令和3年度 補正予算の状況

| 会計名  |         | 補正後の予算額    | 補正額       |
|------|---------|------------|-----------|
| —    | 一般会計    | 91億6,537万円 | 2億2,888万円 |
| 特別会計 | 国民健康保険  | 15億8,096万円 | 1億2,231万円 |
|      | 後期高齢者医療 | 2億1,223万円  | 865万円     |
| 企業会計 | 病院事業    | 17億7,093万円 | 1億58万円    |

### 令和3年度 補正予算の主な内容

#### 宝の住まいる応援事業

マイホーム取得奨励金及び民間賃貸住宅家賃補助金の申請件数が当初見込みより増加しているため増額するもの。

マイホーム取得奨励金：21件(実績見込み)  
民間賃貸住宅家賃補助金：20件(実績見込み)

(企画情報課) **887万円**

#### 商工総務事務費

○飲食店等経営支援給付金(第3弾)

石川県の不要不急の外出自粛要請などの措置により、影響を受けている飲食店、宿泊業又は浴場業を営む事業者に対して、町独自の給付金を支給するもの。

(商工観光課) **1,320万円**

議員別賛否の状況 (賛否が分かれた議案等のみ)

| 議案名                               | 結果 | 岩根<br>信水 | 勝二<br>正人 | 松浦<br>文治 | 林<br>稔 | 塚本<br>勇仁 | 土上<br>猛 | 柴田<br>捷 | 北本<br>俊一 | 金田<br>之治 | 小島<br>昌治 | 北<br>信幸 |
|-----------------------------------|----|----------|----------|----------|--------|----------|---------|---------|----------|----------|----------|---------|
| <b>&lt; 1月臨時議会 &gt;</b>           |    |          |          |          |        |          |         |         |          |          |          |         |
| 議案第1号 令和3年度宝達志水町一般会計補正予算 (第10号)   | 可決 | ○        | ○        | ○        | ○      | ○        | 欠       | ○       | ○        | -        | ×        | ×       |
| <b>&lt; 3月定例議会 &gt;</b>           |    |          |          |          |        |          |         |         |          |          |          |         |
| 議案第2号 令和4年度宝達志水町一般会計予算            | 可決 | ○        | ○        | ○        | ○      | ○        | 欠       | ○       | ○        | -        | ×        | ○       |
| 議案第3号 令和4年度宝達志水町国民健康保険特別会計予算      | 可決 | ○        | ○        | ○        | ○      | ○        | 欠       | ○       | ○        | -        | ×        | ○       |
| 議案第4号 令和4年度宝達志水町後期高齢者医療特別会計予算     | 可決 | ○        | ○        | ○        | ○      | ○        | 欠       | ○       | ○        | -        | ×        | ○       |
| 議案第5号 令和4年度宝達志水町介護保険特別会計予算        | 可決 | ○        | ○        | ○        | ○      | ○        | 欠       | ○       | ○        | -        | ×        | ○       |
| 議案第6号 令和4年度宝達志水町ケーブルテレビ事業特別会計予算   | 可決 | ○        | ○        | ○        | ○      | ○        | 欠       | ○       | ○        | -        | ×        | ○       |
| 議案第7号 令和4年度宝達志水町水道事業会計予算          | 可決 | ○        | ○        | ○        | ○      | ○        | 欠       | ○       | ○        | -        | ×        | ○       |
| 議案第8号 令和4年度宝達志水町下水道事業会計予算         | 可決 | ○        | ○        | ○        | ○      | ○        | 欠       | ○       | ○        | -        | ×        | ○       |
| 議案第24号 中央保育所整備工事(建築)請負変更契約の締結について | 可決 | ○        | ○        | ○        | ○      | ○        | 欠       | ○       | ○        | -        | ×        | ○       |
| 同意第1号 副町長の選任について                  | 同意 | ○        | ○        | ○        | ○      | ○        | 欠       | ○       | ○        | -        | ×        | ○       |

○は賛成、×は反対、△は退場、欠は欠席を表しています。なお、議長は、議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ「議長裁決」として表明します。〔裁〕と記載

1/24  
第1回臨時議会

第1回臨時議会が開催され、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、生活困窮世帯に対する生活・暮らしへの支援に要する経費等の補正予算1件が可決されました。

補正予算の内容

○住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費

1億5,211万円

住民税非課税世帯及びコロナの影響による家計急変世帯に対して臨時特別措置として、1世帯あたり10万円の給付金を給付する。

○社会福祉事務費

575万円

住民税非課税世帯に対して、臨時特別給付金に1世帯あたり5千円を上乗せして給付する。

○新型コロナウイルス対策事業費 360万円  
高齢者施設等が新規入所者、職員及び同居人に実施したPCR検査又は定量抗原検査の費用を補助する。

○勤労青少年ホーム管理費 242万円

町と電陽社グループが令和3年11月に「既存資源の有効活用に係る連携協定」を締結し、同社から寄贈される、漫画6万冊及びコミック棚を広域勤労青少年ホーム(北川尻)へ移設するための費用を計上する。



▲広域勤労青少年ホーム

◎1月臨時議会

議案に対する質疑



北 信幸 議員

漫画の受入は  
慎重に検討するべき

質 北 議員

昨年11月に電陽社グループと「既存資源の有効活用に係る連携協定」を結んでおりますけれども、高下副町長は予備費で梱包・運送、そういったものをやりたいと言われました。それは予備費ではなく、当然、予算化するべきです。

なぜ、企業が閉店する漫画喫茶の本をあえて貰わなければいけないのかについて、子どもの読書を勧めるために置きたいと言われました。

それならば、図書館に書

籍を町民、子どもたちのために買ってあげればどうですかと訪ねると、もったいないと言われました。

築50年の耐震がされていない、雨漏りも一部している施設に、町民、子どもたち、その他大勢の方々から寄って漫画の本を読書していただくために、そういう所に設置して良いと思うのですか。雨漏りや耐震に更なるお金が掛かるのではないですか。もう少し真剣に受入場所も全て考えてやっていたいただきたい。

全てが議会に相談もなく、予算も行き当たりばったり、以前にも当初予算に計上すればどうですかと言わせていただきました。

なぜ、そこまでして11月、12月、1月、そんな運びにせざるを得ないんですか。それと、小・中学校あるいは保育所にもこういうことを考えていますと、ご相談やご意見を聞かれませんか。

答 高下副町長

連携協定を結んだ当日に、電陽社グループからご提案があり、受け入れることにしました。今回、かほく市のアプレシオを4月に業態転換することがきっかけで、閑散期の2月に移設したい。場所についても、現行の図書館が8万数千冊、更に6万冊入れるスペースがないため、町有施設で6万冊収容可能な広域勤労青少年ホームとしました。

答 細江教育長

学校から学習漫画をもつと読ませてあげたいという要望は来ております。外部の方々からも、子どもたちの学びを高めるために学習漫画は非常に効果があるという話を聞いております。また、6万冊の漫画については、各学校からの要望はありません。

質 北 議員

いつ崩れるか、雨漏りするから分からない建物を使うのではなくて、せつかくのことなでもっと考えてやってください。建物の耐震とか防水、全てやったら管理費も含めて何千万円かかるのですか。

やっぱり、もう少し議会に相談していけばもっと良い成果が現れると思います。行き当たりばつたりのことばかりして、一呼吸置いてやっていただけませんか。

答 高下副町長

電陽社グループの閉店に併せたものというのは事実であります。ただ、その時期については、3月、4月に移設すると高くなるため、閑散期に行うのが妥当です。広域勤労青少年ホームを抜本的に直したら500万円ほどかかります。それを、240万円で整備すると思えば、極めて低廉な整備の仕方かなと思っております。



小島 昌治 議員

質 小島 議員

今回、漫画の寄贈を受けたようですが、受け入れの是非の基準をお示しいただきたい。なぜなら、昨年、当町出身の日展作家の方が(芸術作品の)寄贈を申し出た時に町長は断っている。「芸術作品は断り、漫画は受ける」、ということなのですか。

答 寶達町長

確かにそういうケースがあった。その時は、多くの方に寄贈を受けた芸術作品をご覧いただける場所が町にないと判断して、そうした。

反対討論

小島 議員

漫画を譲り受けるために242万円の補正予算を組むことについて反対します。

反対理由の第1は、補正予算で当初予算とのつながりが何にもない予算の支出をするということです。地方財政法は補正予算を組む時は、急に起きた災害などに対応する補正予算は認めています。漫画本をもらい受けるための運搬費は当初予算と何のつながりも、緊急性もありません。よって、この予算は財政法違反だということです。

反対理由の第2は、コロナ感染が広まっている時に、譲り受ける漫画本6万冊の感染対策を全くしないということ。反対理由の第3は、町民の要望から出発した予算ではないということが、明らかにになったことです。

以上、この予算案に反対します。

賛成討論



林 稔 議員

町の自慢の施設となるよう期待

本町では賑わいの場や余暇を過ごす場が求められています。そして、町の活性化も大切なことです。漫画図書館はこの双方を満たす事業であると共に、非常に珍しい取組であり個性ある町づくりにも繋がります。

私からの提案として、多くの方々に親しまれる施設となるよう明るいイメージの名称をつけるとか、また広域勤労青少年ホームのりフォームを考えてはどうでしょうか。

サービス開始後は公的施設として適切な運営が図られるように、町として自慢の施設になるよう期待しております。

◎3月定例議会

議案に対する質疑



小島 昌治 議員

質 小島 議員

二つ質疑します。業者が議会決定前にやってしまった工事に税金を支出できるのか

一点目は、中央保育所の工事が終了し、その敷地に産業廃棄物が埋まっていたので業者がそれを処分したため298万円の工事費の追加をするというものです。これは、法的に認められるのかという質疑です。

以前、ある団体がある工事をしたので、町としてこれに対して補助をしてほしいということも言ってきたことがあった。当時、寶達町長は認めたが、議会では

それは「やってしまったことに税金を支出して助成するのは違法という判断をして、その団体の要望をお断りしたことがある。今回も、業者が処分してしまった産業廃棄物に税金は支出できないのかどうかをお聞きしたい。

また、そこから出てきた産業廃棄物が本場に中央保育所から出てきたものなのかどうかお聞きする。

地域医療を担う大事な診療所がなぜ、対象外なのか

第2点目は、町の医師確保のために年、最高800万円を6年間、計4800万円を貸し付け、宝達志水病院に研修後6年間勤めたら返済しなくてもいいようになる条例案についてです。ここでいう「町の医師」とは、宝達志水病院に勤める医師のことです。しかし、宝達志水町には医院やクリニックがあり、そこでは訪問医療や訪問看護を行っている。おそらく、その数は宝達志水病院以上だと思

宝達志水病院以上だと思

答 寶達町長

第1点目についてですが、工期内に工事を終えるために予算増額をお願いした。法的にはクリアしていると考えている。

第2点目については、まずは、宝達志水病院の医師確保のためです。

答 岡田健康福祉課長

工事の過程において、基礎杭を打つ8月頃に産廃の存在を示す状況を業者から聞いた。そして、支障になる量が出てきたのが11月頃です。産廃処分は契約に入っていないので、変更をお願いしたい。



柴田 捷 議員

### 今後の商店街の活性化について

質 柴田 議員

提案理由で、地域の持続可能性を高めるための経済効果の重要性について述べられており、その中で、地産地消の話がございます。そして、重要かつ身近な取組として、お買い物は町内でということをお買の皆さんに改めてお願いをさせていただきます。

所がない。これが、現実ではないか。

町の商店街の空洞化をどう対策を取って、活性化を図っていくのか。

特に、子浦地区の商店街は名ばかりであります。

このような現実を捉えて、町はいかにして商店街の活性化を図っていくのか教えていただきたい。

答 寶達町長

町民の皆さんとどんな町づくりにするのかを考えていかなければいけない。個々の店でどういった物が売られるかだけではなく、将来、町がどのように進んでいくかを考えていく。業者の皆さんも、町民からの意見を集約しながら、どのようなお店があればいいとか、どんな事業をして欲しいとか、そんなことに応えていくように取り組んでいくということです。

### 反対・賛成討論

小島 議員

令和4年度の予算案について、病院事業会計予算案以外の7議案は反対します。

令和3年度の補正予算案及び条例案計18議案については全て賛成します。

令和4年度の予算に求められる最大の課題は今後も長引く新型コロナウイルス感染症から町民の命と暮らしを守ることです。全く不十分です。宝達志水町でも高齢者施設や保育所、小・中学校に感染が広がり、基礎疾患を持つ方々には命に関わることです。子どもたちにとっては、将来にわたる感染による後遺症が懸念されます。何波も感染が続いている背景には医療や保健所機能を縮小しすぎて国・県・町の役割分担ができてきなくなっているからです。感染の発症解明や市町村を指導するはずの保健所の機能を国や県は以前の3割に縮小させたままです。また、

感染しても医療を受けることができないで、自宅で亡くなる人がいるのに、国は公立病院の病床削減を市町村に強要してきます。こんな時には感染対策で、市町村から県や国を動かす実例を作っていく気構えと発想の転換が必要です。そのため、高齢者が利用する病院や施設の職員と高齢者、そして子どもたちの教育関連施設の職員と子どもに定期的なPCR検査が求められます。そのため、宝達志水病院で購入したPCR検査の装置のフル稼働のための体制作りが求められています。また、何度も言っていますが、町の感染対策本部会議に医療の専門家である医師の参加を強く求めます。本気で「コロナで町民の命をなくさせない」という町長の決意が見られない令和4年度一般会計予算案です。

令和4年度の国民健康保険予算案についてですが、他の健康保険加入者と比較して1.6倍の保険料(税)

であることの改善がされていません。国民健康保険会計の一世帯当たり10万円のため込まれた税金を利用して引き下げをすべきです。介護保険についてですが、安心して利用できる制度に町はすべきです。

令和4年度の上下水道会計予算案についてですが、使用料金の高さが少子化を助長し、若者定着の障害になっているという指摘を正面から受け止めるべきです。ケーブルテレビの予算案についてですが、利用者が増えない原因を調査することを求めます。また、テレビの情報か閉ざされている加入していない高齢者の状況を把握すべきです。以上、反対します。

医師就学資金貸与条例案についてですが、町全体で医師を確保する条例に充実すべきです。不十分ですが、医師確保に前向きになり始めたことに賛成します。

# 町政を問う

## 議員8人が一般質問

一般質問とは、議員が町政全般にわたって、町長などの執行機関に対して事務の執行状況や将来の方針などについて質問し、説明・報告を求めるものです。

|   | ページ |
|---|-----|
| ■北 議員 .....<br>・旧押水放牧場跡地の悪臭対策を  | 9   |
| ■岩根議員 .....<br>・デジタル教科書の導入は？<br>・集落要望に対する負担金の低減を  | 10  |
| ■松浦議員 .....<br>・町の安全・安心な防犯対策を<br>・除雪体制づくりを後押しせよ<br>・(その他の質問) 山の龍宮城整備等について               | 11  |
| ■塚本議員 .....<br>・耕作放棄地の対策を<br>・砂防事業及び治山事業の対策を  | 12  |
| ■勝二議員 .....<br>・教育における有効なデジタル活用を<br>・地域の公共交通の方向性は<br>・(その他の質問) コロナ禍での福祉施設等の支援について       | 13  |
| ■柴田議員 .....<br>・漫画図書館、なぜ町があえて開設   | 14  |
| ■林 議員 .....<br>・宅地造成のための助成制度を<br>・空き家の財産放棄された物件の対応は                                     | 15  |
| ■小島議員 .....<br>・引きこもりの支援強化を<br>・補聴器購入に町が助成を<br>・(その他の質問) 新型コロナウイルス感染症から町民の命と生活を守る対策について | 16  |



一般質問 「町政を問う」 (町政全般にわたる質問)



北 信幸 議員

旧押水放牧場跡地の悪臭対策を

アンケートを含め適切な方法で実施

北 議員 令和2年6月定例会で、旧押水放牧場跡地の売却について質疑をし、執行部からは、地域の良い環境が守られるように取り組んでいきたいとの答弁があった。

同年9月定例会の一般質問で、臭いの問題は隣接集落だけではなく、2、3キロメートル範囲の住民の思いもということに質問したら、隣接集落の

みならず適正に対応をしていくと答弁された。私は企業を恨んでいる訳ではなく、臭いを恨んでおり、私の集落の御館区長に宝達校下、あるいは冬野、正友、東野の区長さんと共に、臭いが仮に発生した場合、即刻対処していただくため、区長さんの連名で行政あるいは企業に申し入れをしてほしいとお願いしたが、隣接集落が同意を

た中で、時期尚早ではないかという答えで、校下あるいは近くの集落の区長さん方と見送ったという返事をいただいていたのですが、その時に同意をした隣接集落の区民の方、あるいは区長さん、万が一、臭いという災害が起きた時にどうするかとご意見を聞いた。

また、旧農業短大の跡地に銀杏並木があり、秋口はもちろん、雪の中でもカメラ、ビデオを持って人が訪れている。先般、そこへ行き、少し南風があったが、何か凄い臭いを感じて、間違いなく旧押水放牧場跡地の臭いである。

以前、旧農業短大の跡地に美術館や図書館、宅地造成をお願いしていたが、大変残念な思いをしている。そこで、伺いますが、一点目、いつ頃から鶏をどれだけ入れていたのか。二点目、これまでに、苦情とか問い合わせがどれだけあったのか。

最後に、今後、南西の風が吹くと、必ず我々の地域に旧押水放牧場跡地を通じた風がやってくる。定期的に集落に臭いとかを感じたかアンケートを無記名で執り行っていただきたい。



答 寶達町長 旧押水放牧場の跡地は、町の畜産振興を図るため、株式会社ナカヤマエッグが用地を取得し、令和3年10月から養鶏業の操業を開始している。当該施設からの悪臭に

この養鶏事業については、町と事業者、施設と隣接する東間区・紺屋町区・坪山区の間で環境保全協定書を締結している。事業者には施設の適正な管理・運営の徹底を求め、住民の生活環境を守るように努めていく。

答 松原農林水産課長 養鶏場は鶏舎一棟が令和3年10月に完成し、約10万羽を飼育している。現在、生産される卵はワクチン用の卵として規定に達していないため、

一日約8万個の卵を11月20日から食用として出荷しており、3月下旬からワクチン用の卵として出荷する予定である。今回発生した悪臭の原因は、堆肥舎内の脱臭機能の不具合によるもの。鶏糞を堆肥化する過程において臭いが発生するが、殺菌効果がある消臭剤を堆肥舎に噴霧し臭いを抑えている。事業者は引き続き消臭効果を高める措置を講じている。

答 寶達町長

答 北 議員



岩根 信水 議員

## デジタル教科書の導入は？ 各学校の希望通り導入する

問 岩根議員

文部科学省は二〇二二年度からタブレット端末を導入している全国の小学5、6年生と中学生を対象に、英語のデジタル教科書を全ての学校に配信する。

更に、希望する自治体には、算数・数学、理科などの理系科目や、音楽、図画工作・美術、技術、家庭、体育・保健体育などの科目の中から一教科を、追加で配信するが、本町において追加配信分のデジタル教科書の導入について希望を出しているかを伺う。

答 細江教育長

デジタル教科書の導入については、12月末に県教育委員会より希望の調査依頼があり、各学校の希望調査を実施した。

その結果、1月中旬に「国語・社会・道徳」を第一希望として申請し、希望通り「国語・社会・道徳」のデジタル教科書の使用許可が出され、小学校一校が社会を、その他の小中学校は国語を希望し、新年度より活用することになっている。



▲タブレット端末によるデジタル教科書の配信

## 集落要望に対する負担金の低減を

### 現時点では行わない方針である

問 岩根議員

町内の各地区の環境整備のため、毎年、集落要望が町へ提出されているが、土木事業などは工事規模によって負担金が多額となることから事業を見送ったり、トータルとして費用が掛かることを承知の上で、事業を分割して、毎年、少しずつ工事を行うなどの対応をしている地区がある。

これらの問題点を鑑みて、住民の安全や生活に影響が大きな土木事業に関しては条例に定めている負担金の上限を大幅に低減することが望ましいと考えるが、いかがか。また、同条例に特別な理由がある場合、負担金の納入の猶予、又はその期限の延期ができるようになるが、一括で納付する予算が確保できない地区が分割納付をすることは可能かを伺いたい。

答 寶達町長

集落要望における負担金については、当該事業により利益を受ける関係区から徴収している。集

落要望は、事業内容や負担金等を考慮したうえで要望されていると認識している。

負担金の上限金額の低減については、負担金の上限金額が妥当であると考えていること、また、近年において負担金が上限に達する事例が無いことから、現時点では行わない方針である。

次に、負担金納入期限の延長や分割納付については、年度内の工事に対しては、年度内の納付を原則と考えており、対応は難しいと考えている。

また、事業の実施に際しては、負担可能な範囲で着実に事業を実施出来るよう、集落と協議した上で取組んでいる。



▲集落要望による道路整備

一般質問 「町政を問う」 (町政全般にわたる質問)



松浦 文治 議員

町の安全・安心な防犯対策を 広く安全対策に努めている

固 松浦議員 最近、全国で無差別・逆恨み犯罪が起きていますが、その犯罪の根っこは何か。行政事務関連においても無差別・逆恨み犯罪が起きているが、どのような犯罪防止対策や職場教育をされているのか。また、学校や職場等において「いじめや思いやり」の教育や啓発をどのようにしているか。町の学校、保育所や公共施設等での防犯対策を

どのようにされているのか。防犯カメラ設置とか防犯訓練、通報体制等はどうなっているのか。

住民から青色防犯パトロール(通称、青パト)の増車について要望が寄せられており、強化をしていただけないか。

今後、無差別・逆恨み犯罪を起こさせない町の安全・安心対策を日々努力していただきたい。

答 寶達町長

無差別・逆恨み犯罪について、一般論として、犯罪に至る動機の一つとして仕事や学校等、様々な場面でのストレスや怒り、また不満や閉塞感から前向きな希望や意欲を失うと共に、極端な思考に偏った結果、犯罪に至るものと考えられる。

町では、住民に対する接遇や職員同士のコミュニケーションを円滑に行うこと、また職場のマネジメントに関する研修等を定期的に実施し、広く安全対策に努めている。

答 宮本危機管理室長

公共施設の防犯対策について、公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると思われる時は、施設からの退去を命じ、従わない場合には速やかに警察へ通報を行う体制をとっている。



また、防犯カメラはJR各駅、保育所、宝達志水町総合体育館、宝寿荘付近の7箇所合計11台を設置し、令和4年度には、のと里山海道米出イーターと今浜イーター付近に計3基の設置を予定している。

次に、「いじめや思いやり」に関する教育や啓発について、学校では道徳や学級活動の学校行事、役場では県が主催する防犯教室や防犯キャンペーン等を通じて行っている。青パト車は現在、公用車1台であるため、ご提案のように台数を増やしたいと考えている。

除雪体制づくりを後押しせよ 除雪機の購入助成を検討する

固 松浦議員

豪雪地帯で地域ごとの除雪体制づくりを後押しするため、国土交通省は新たな「豪雪地帯安全確保緊急対策交付金制度」を創設したが、どのような内容なのか。この制度で、本町でも小型除雪機を必要としている集落に購入に係る経費を補助できないか。

また、除雪機の集落要望はどれだけあり、価格はいくらか。

集落、個人向けの除雪機購入補助制度を検討されてはいかがか。

除雪機は別枠で、早期に、次の冬までに助成してはどうか。その際、高齢者宅等の除雪を条件に助成してはどうか。

今後、高齢化が進み、除雪もままならない。町は官民協働で除雪体制を強化し、雪に強い地域を目指してほしい。

答 寶達町長

「豪雪地帯安全確保緊急対策交付金制度」は、単に除雪機の購入の補助を行うものではなく、例えば、地域の方が協力して実施する屋根の雪下ろしについて、事故防止のために必要な資機材の導入や活動費が対象となる。制度を活用する組織があれば支援していきたい。

また、一般コミュニティ事業とは別枠での集落に対する除雪機の購入助成については、全集落に負担金整備事業としての要望を確認し、高齢者宅等の除雪要件を含め、実施する方向で検討する。なお、個人向けの助成については現在考えていない。

答 大下企画情報課長

現在、4集落から除雪機購入の要望があり、除雪機の価格は65万円から150万円ほどである。



塚本 勇仁 議員

## 耕作放棄地の対策を

### 関係機関と連携し対策に努める

問 塚本議員

農業従事者の高齢化、また後継者不足により耕作作業より収穫作業の過程において、何かの作業機械が壊れた段階で離農を考える人が多くなっている。

それに伴い、農道・用排水路の管理者がいなくなり、土砂崩れや法面崩壊につながっている。また、離農とまでいかなかったとしても、耕作困難な所より収益や労力の関係上、順次放棄地となっていくが町としてこのような状態をどのように考えているか。

答 寶達町長

高齢化による離農や後継者不足、また、畦畔や農道、水路、ため池等の施設の維持に多くの労力が必要であること、そして農業経営への不安等が原因となり、特に中山間

地等の耕作が不便な地域において耕作放棄地が拡大しており、対策が必要と考えている。

その一つとして、担い手への農地集積を進めており、地域の関係者と協議し、人・農地プランを町内全域の12地域で策定し、農地の半分以上は担い手に集積されている。

今後も、農業委員会や土地改良区、国、県、JAなどの関係機関と連携すると共に、多面的機能支払や中山間地域等直接支払といった、地域が主体的に行う農地の保全活動に対する支援を継続し、危機感を持って耕作放棄地対策に努める。



▲吉野屋ほ場整備(耕作放棄地対策)

## 砂防事業及び治山事業の対策を

### 県と連携を図りながら、対策に取り組む

問 塚本議員

当町には二級河川が13本ありますが、森林の崩壊に伴い、下流域に土砂が増えている。

河川中州の堆積物の除去だけでなく、抜本的である上流からの流出を防ぐための治山事業工事、砂防工事が必要と考える。町として、どのような対策を考えているのか。

それと、砂防工事で上流域において河床の吸い出しという流れ、浸食により河床が下がっていったら、上流の河川の水などを利用した農業施設もあるが、河床が下がっていくことにより、不都合な状態も出ており、是非とも県に要望していただきたい。

答 寶達町長

砂防事業及び治山事業については、県が事業主体となっている。

砂防事業は土石流等による人家、公共施設、避難所等への土砂災害の未然防止、治山事業は崩壊土砂の流出、洪水、土石流等による災害の防止、

軽減等を図ることを目的に森林整備や治山堰堤を整備している。

治山堰堤の新設工事には、現在のところ事業計画にはないが、南吉田地内において、昭和53年に築造された治山ダムが老朽化により損傷していることから、県に老朽化対策工事の実施を要望している。また、東間地内の森林の荒廃対策として治山事業を要望する予定であり、今後も、県と連携を図りながら危険箇所を把握しながら、対策に取り組んでいく。

それと、河床の低下により、今ある施設が十分に機能していない、そういった箇所について、十分に把握していきたい。いずれにせよ、安全が確保されるようしっかりと取り組んでいく。



▲治山施設 (南吉田地内)

一般質問 「町政を問う」 (町政全般にわたる質問)



勝二 正人 議員

教育における有効なデジタル活用を

児童生徒の学びを深めるため有効に活用

問 勝二議員
コロナ禍での小中学生の精神面での影響とフオー体制について、昨年末にスポーツ庁が公表した全国体力テストの本町の結果について所見をお伺いする。

問 勝二議員

また、体力低下については、コロナによる学校活動等の制限や、日常的なデジタル機器(スマホやゲーム)利用の増加が原因と考えられる。デジタル機器利用は、視力低下を始め、健康面での弊

害も懸念されるが、状況と対策をお伺いする。
教育におけるデジタル活用が求められるが、今後のシステム導入や活用の方針及び、5教科以外でのデジタル活用についてお伺いする。

答 細江教育長

保護者との連絡を密にし、管理職をはじめ、養護教諭との相談、スクールカウンセラーとの面談の機会を設けるなど各校フオー体制を構築している。

次に、体力調査結果で総合評価が高い児童生徒の割合は、本町の全小中学校が県平均を上回っている。

デジタル機器の利用について、姿勢指導やデジタル機器が及ぼす心身への影響についての保健指導や、家庭でのスマホやゲームをする時間及び睡眠時間の調査の個別指導をしている。

児童生徒用デジタル教科書については、来年度より全学校に英語科が配布され、2教科目として国語科か社会科が導入される。その活用を期待している。

また、5教科以外のタブレット端末の活用については、現在も行われて

地域の公共交通の方向性は 利便性の高い公共交通網を形成

問 勝二議員

現在の公共交通の運営において課題となっており、新たな計画における改善点、全体的な方向性を伺う。

また、制度変更に伴う収支変化の見通しと、事業の持続可能性という観点での所見、併せて主な利用者である高齢者に対して、どのように周知を図っていくのか。

茨城県境町では自動運転バスが運行されている。公共交通に自動バス等を導入するためにはどのような取り組みが必要か。また、新たな公共交通計画で、自動運転について明確に位置づけし、積極的に取り組むことが重要と考えるが、所見をお伺いする。

おり、児童生徒の学びを深めるために有効に活用されている。



▲コミュニティバス

答 寶達町長

本町の公共交通における課題として、

1点目は、民間路線バスが無く、高齢者の運転免許返納後の町内交通手段の確保が必要であること。

2点目は、J R七尾線の減便による町外への交通手段を確保すること。

3点目は、コミュニティバスの運行ルートと乗車時間が長いこと。

4点目は、デマンドタクシーの事業所から発着場所への移動の非効率性。課題に対する全体的な方向性は、利便性の高い

町内公共交通網の形成、制度の周知と利用促進、J R七度線の維持と利用促進に努めたい。

具体的改善点として、コミュニティバスは宝寿荘を発着点とし、ルートの最適化を図り、デマンドタクシーは、旧町域内の移動運賃を値下げする。更に、旧押水地区から羽咋方面まで繋ぎ、デマンドタクシーよりも安価な運賃設定の定期路線運行便「南北シャトル」を新設する。

収支変化の見通し及び持続可能性という観点から、デマンドタクシー、南北シャトル便は、運賃収入が増加すれば町一般会計からの歳出額が減少する制度設計としており、持続可能な運営を図っている。

自動運転バス等の導入は、交通事業者と連携し、安全面を最大限重視しながら準備を進めていく。最後に、地域公共交通の重要性について、行政の責任と決意によって、免許を返納しても町民が住み続けられる安心感を運ぶ乗り物としていきたい。



柴田 捷 議員

### 漫画図書館、

## なぜ町があえて開設

### 賑わいの創出につなげる

問 柴田議員

漫画について、町教育委員会の見解は。

小泉政権は「民間でできることは民間に」という基本方針を打ち出した。官業の役割を絞っていくことと理解。

漫画図書館は、行政改革に逆行している。漫画が電子化される中で、町があえて開設しなければならぬのか疑問。

提供された6万冊すべてが、公的な場にふさわしい健全な内容で、知的レベルの高い漫画なのか。暴力的や性的な内容を含むものも多くあると聞くが、何冊あってどう管理していくのか。図書館に置く価値があるか。それにそぐわない漫画まで公の施設に置くことは如何なものか。開設にあたって疑問や問題点がある。

主なものとして、

- ①入館者の対象年齢は。
- ②先の臨時会で、漫画本は除菌しないと説明が。除菌しない本を、入館者に渡すのか。
- ③漫画本に描かれている時代背景のチェックと誰が読み手に説明するのか。貴重な名作の漫画でも差別用語が多い。
- ④6万冊もの膨大な中から、読みたい本の検索方法。

漫画本には貴重な書、新刊、続刊がある。これらのメンテナンスの考え方は。

漫画図書館の管理運営は広域勤労青少年ホームの指定管理者が自主業務にすると答弁があった。間違いはないか。

答 寶達町長

昨年11月、電陽社から6万冊無償提供された漫

画の活用について検討した結果、漫画に親しむことで楽しい時間を過ごす場、余暇の場として、賑わいの創出につなげるため、広域勤労青少年ホームに置くことにした。

提供された漫画について何らかの基準による価値評価を行い、陳列の可否を判断することは難しい。時代背景のチェック等は作者の意図や制作当時の時代的認識を尊重し、厳格には行わず、基本的に陳列する。過激な暴力的・性的表現や反社会的・非道徳的なものは適宜、選定等の対応を行う。

問 細江教育長

漫画は読み手の価値観により、良し悪しが決まる。判断力が弱いと、少なからず影響を受けるので、大人が少しでも良い漫画との出会いを作って行くことも必要と思う。

問 坂井生涯学習課長

多くの方に利用してもらうために入館者の対象年齢を制限しない方針。除菌については入館時

に手指消毒し、本自体の除菌はしない。本の検索は出版社別に作者の50音順に並べ、収納場所と蔵書のリストを使用して案内したい。

本のメンテナンスについて、新刊は人気のある作品や、社会的評価の高い作品を選んで追加。管理運営は指定管理者となるNPO法人宝達スポーツ文化コミッションが自主業務として行う。

問 柴田議員

行政改革の答弁は？入館者を年齢制限しないのであれば、子ども達への配慮をきちんとすべきではないか。

答 寶達町長

民間は町内では採算が合わず経営できない。民間ができないなら、当町の方法で行うことは、特に問題ない。良いことだと思ってる。

子ども達の利用について若干問題があるかもしれないが、保護者の同伴も必要と思う。

新刊の購入、運営の経

費等は利用料金収入で賄ってもらったため特に予算措置はしない。

問 細江教育長

子ども達を取り巻く環境は、様々な情報が簡単に手に入る時代になり、私共も判断に困る点もあるが、児童生徒に正しい判断が出来るように私共大人が仕組んでいかなければいけないと思ってる。

問 柴田議員

行政が開設を決めたのであれば、きちんとした対応をすべきである。この漫画図書館が将来的に町のお荷物にならないように運営してほしい。

答 寶達町長

色々な指摘は、重要な課題としてしっかりと取り組んでいきたい。



▲漫画図書館 (広域勤労青少年ホーム)

一般質問 「町政を問う」 (町政全般にわたる質問)



林 稔 議員

宅地造成のための助成制度を

実施する方向で、内容を検討

林 議員
定住促進について
定住促進のために、宅
地造成の推進が必要と考
える。
○以前にも、民間の宅
地造成のための助成制度
を提案したが、改めて検
討してはどうか。
(参考：岐阜県海津市)
○武道館横のように、
町で造成する宅地には愛
称をつけてはどうか。
(例えば、ほっぴーさ
んタウン今浜など)



▲宅地造成が計画されている武道館横の町有地

寶達町長
宅地造成の推進につい
ては、総合計画に基づき、
計画的な宅地供給を図る
ために実施した「住宅団
地適地調査」の結果を基
に、武道館横の町有地に
宅地造成を行うこととし
ており、来年度、測量及
び地質調査業務と造成地
の法面工事を予定してい
る。
その後、民間企業の提
案による方法も検討しな
がら、設計等を行ってい
く。
議員ご提案の助成制度
と愛称につきましては、
実施する方向で、内容を
検討していく。

林 議員
空き家の中に財産放棄
される物件が増加するこ
とが予測される。
区長が対応に苦慮して
いる事例もあるようだが、
本町の状況は。
そのような物件の流通
や解体を促すような取組
みを検討してはどうか。
寶達町長
空き家についてですが、
今年度、実態調査を行っ
ておりますが、財産放棄
の実態については十分に
把握できていない。
今後、空き家の所有者
に対して適正管理を指導
する中で、財産放棄の物
件については、関係機関
と連携し適切に対応して
いきたい。
空き家の流通促進の要
となるのは空き家バンク
ですが、今年度、登録を
促進するための奨励金制
度を新設している。
これは、各集落の区長

空き家の財産放棄された物件の対応は

関係機関と連携し適切に対応する

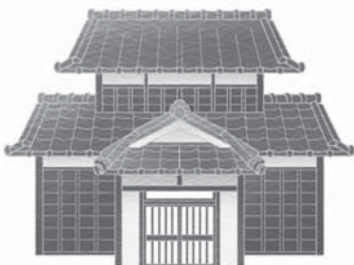
に協力を得て、所有者に
登録を呼びかけ、登録後
に所有者と集落に各2万
円の奨励金を支給するも
ので、これまでに4件の
利用があった。
空き家の売買、賃貸に
際しては、改修費や家財
道具等の撤去費、清掃費
の助成も設けており、各
種メディアの活用や所有
者に周知することで、積
極的にPRをしている。
空き家バンク制度は平
成28年度の運用開始から
今年度2月までに63件の
登録があり、そのうち28
件の売買、賃貸契約が成
立している。
また、危険な状態であ
る「特定空家」の解体費
用の補助もしている。

空き家バンク制度について

空き家の売買、賃貸等を希望する所有者の情報を、町内への定住等を目的として、空き家の利用を希望する人に対し、物件の紹介を行う制度です。

空き家バンクの実績は？

直近3年では、30件の登録に対して、成約(賃貸借・売買)数が18件あり、成約率6割と高い成果をあげています。



一般質問 「町政を問う」 (町政全般にわたる質問)



小島 昌治 議員

引きこもりの支援強化を

小島議員

実態とニーズの把握をする

寶達町長

問 小島議員

6月1日の地元新聞一面は「祖父と父の遺体を砂浜に遺棄した疑いで34歳の息子が逮捕された」県内の事件でした。息子は不登校や引きこもりがあったとの中学時代の友人の話が掲載されていました。

家族が病氣してもお金がなく、病院に連れて行けない、使える福祉の制度の知識もなく、相談相手もいなかった様子が目に浮かびます。 県の障害保健福祉課は、引きこもり状態の人は全国で100万人を超え、県内で1万人いると推計しています。そして、「引きこもり対策は喫緊の課題」と位置づけ、市町村にも早急に対策をと呼びかけています。

そもそも、社会福祉や社会保障というのはその時々から生み出されてくる社会問題に対応する政策です。職員が忙しいからやらないというのでは済まされない。

答 寶達町長・高下副町長 対象者の実態とニーズの把握は早急に行っていく。

また、引きこもり対策事業の委託先を検討し、応援していくことが重要と考える。



▲応援サポートハウス おばちゃんち

補聴器購入に町が助成を

小島議員

町独自の助成は考えない

寶達町長

問 小島議員 加齢性難聴の放置が町の医療費の高額化の原因の一つではないか

「県内でトップクラスの国民健康保険の医療費の高さ」と町執行部は言うが、その原因と対策は何も示さない。それは、医療費が高くなったら国民健康保険税を上げれば良いという無責任さから出ている。

私は町の国保医療費の高さは町民の責任ではなく、行政の責任と見ている。

世界保健機構(WHO)は「難聴は放置すれば更に酷くなる」と言っている。そして、難聴は社会参加にも大きな影響を及ぼし、認知機能低下の要因の一つになっていることが、厚労省の調査で判明した。健康のため、必要な時に補聴器をつけることが、医療費の低下と健康に役立つ。

補聴器がなぜ、広まらないか

一つには、国の助成対象は、「百円で大きな声

を出して話すと聞こえる」という酷い聴力レベルの人(WHOは普通に話していて、時々、人の言うことが聞き取れない人が補聴器をつけるべきと)だけ。

もう一つは、補聴器は、良いものは片耳だけで20万円から50万円もする精密機械だということですから、庶民がなかなか手を出せない。

高齢者の快適な社会生活と安定した精神生活のために、そして、町の医療費の減額化のために、全国で始まっている市や町独自の補聴器の購入の際の若干の助成制度を作るべきではないか。

早めの補聴器の装着を!



答 寶達町長

町独自の助成は考えていない。



**会期中の  
常任委員会等審議**

**病院運営特別委員会**

(3月4日)

問 訪問診療を行っているのは西澤院長だけか。

答 西澤院長を中心に、京井医師と2人で行っている。



▲訪問診療

問 医師修学資金貸与事業について、どのような選考基準なのか。

答 まず人を助ける、何でも診たいという想いを持った熱意のある学生が応募してくれば一番良い。

問 待っていても医師の確保は難しい。どうお考えか。

答 医師修学資金貸与事業では病院に勤めるまでには長い期間がかかるので、この事業だけでは医師の確保は難しい。必要な経費として他の病院であったり、先生方で関係づくりということが必要な経費であれば充ててくれれば良い。町としてもしっかりと支援する。

問 宝達志水病院で購入のPCR検査機器について、町内診療所から使えるようにとの要望があった。町のセンター病院として地域の診療所と関係を深めていくためにも要望を叶えることは重要。町の予算で検査技師を配置し、せっかくの検査機器をフル稼働できないか。

答 導入予定の検査機器は一度に検査できるのは4検体に限られ、大量に調べ

るクラスターのものは大量に検査できる所に出すことになる。検査機器が入ったら、地域の医院にも伝えて要望があれば対応したい。検査技師は当院に3人いるので、平日であれば可能である。

問 過去に看護師等修学資金貸与事業があったが、現在どうなっているのか。

答 現在も制度としてある。これまで3人に修学資金を貸与している。近年、看護師を募集すれば充分応募があったことから、募集をかけていない。

問 令和4年度に購入する医療機器はどのような機器を購入する予定なのか。

答 血液検査の機械、尿検査の機械、心電図の計測の機械を想定している。

問 新型コロナウイルスで家庭内感染や介護施設の感染が起こ

った時に、病院から診察に行くのか。

答 県内では都会ほど自宅に往診するケースは殆ど無く、症状がある方は基本的に入院になる。

問 医師修学資金貸与事業で、返済免除条件は宝達志水病院に6年間勤務とのことだが、本当に勤務をしてくれるのか危惧される。他に、修学資金貸与を使った事例があるのか。

答 医師の修学資金貸与制度を設けているところは、県内にも穴水町・宇出津総合病院で条例を持っている。石川県でも金沢大学の医学部に所属する学生を対象に同じような修学資金貸与制度があり、どれも貸与を受けた後、数年間勤務の縛りがある。最初の応募の時点で、しっかりとした意思を確認していききたい。

問 国際交流事業について、来年度は中止とのことだが、何か考えてほしい。

答 オーストラリアの入国制

**教育厚生常任委員会**

(3月7日)

問 マイナンバーカードの取得者はどの年代の人が多いのか。

答 年齢区分ごとの取得率は把握していないが、若年層は少ないように感じる。

問 放課後児童クラブの利用人数は何人か。

答 してお児童クラブ、押水児童クラブ各約40人である。

問 児童の送迎はどこに委託しているのか。

答 してお児童クラブは聖ヨハネ会、押水児童クラブは敷浪タクシーに委託している。

限が厳しく、ホームステイ先の受け入れも難しいため、派遣事業を中止にした。現在、中学生10人は現地生徒とメールでやり取りし、お互いの文化等を学んでおり、オンライン交流を行う。

問 宝の縁結び事業について、予算が少ないが、昨年の実績はどうか。

答 昨年の実績はゼロである。

問 宝の縁結び事業について、思い切った施策をしないと成果が上がらない。しっかり考え実施すること。

答 コロナ禍でイベントの開催も困難であった。現在、町として民間の事業者の活用も検討している。

問 令和5年度に押水第一小学校が複式となった場合、特別支援教育支援員を1名増員するのか。

答 1名の増員を考えている。

問 子どもの接種が始まるが、保護者の反応は。

答 5歳から11歳のワクチン接種は3月10日から予約開始して始める。報道では、保護者は様子を見ながら接種したいとのことである。

問 令和4年度に奉祖見霊園の区画の増設を計画しているが、希望者が増えた場合に更に増設を考えているか。合葬建設の計画や町民からの要望は。

答 令和4年度に15区画の増設を計画しているが、空きスペースがなく、それ以上の増設は計画していない。合葬墓は以前に建設計画があったが、町の規模等を勘案し見送った。合葬墓について、町民からの問い合わせはない。

問 国民健康保険特別会計の基金の残高はどれだけか。

答 令和元年度、約2億8千万円である。

問 ワクチン接種の接種率、3回目の今後のスケジュールは。

答 3回目の集団接種は、5月まで実施する。全体では、1回目接種率は、89.6%、2回目接種率は89.1%、12歳からは15歳までは、1回目は74.6%、2回目は71.8%で、3回目の接種率は全体で30%程である。

問 1回目未接種の人は。

答 現在、西村クリニックで接種することができる。



総務産業建設常任委員会

(3月9日)

窓口民間委託について

窓口業務が民間委託されて4年程になるが、窓口に勤める町民もいる。派遣会社から派遣料を払い、そこから労働者に安価な賃金が渡されることが、この先良いのかどうか。

答 行財政改革の一環として取り組んだ。やってみて、民間の方が専門性が高くなっているという状況がある。また、忙しい時の緊急の人員補充も可能だ。

畜産場の悪臭対策は  
畜産場への助成の上乗せは悪臭問題への対応になるのか。

答 対応にはならない。今回の予算は県内の畜産振興についての予算である。

温泉施設の指定管理について  
温泉施設の指定管理料の補正予算の考えをお聞きしたい。

問 指定管理料の増額補正について、町が所有している施設の管理を、契約した金額で管理していたらいいのであり、ここがコロナと燃料費の高騰が原因で管理が難しくなっているなら、当然それは定款やリスク分担表にのっとり補うことになっている。因みに、今の指定管理者は年間550万円でお願している。以前の業者には年間680万円でお願していた。

町から区への税金支出の  
在り方の改善を

問 毎年、町から区へ「区長報償費」と「行政事務連絡費」が税金から支出されている。例えば、ある大きな区では区長報償費として年間55万5千円、行政事務連絡費として29万5千円が町から支払われている。ところが、これが区の会計に計上されていない。区長報償費は区民にとっては区民が知らない区長の隠れた手当になっている場合がある。電話などによる聞き

取りで調べたら、区の会計に計上されている所とそうでない所がある。ある区では、「行政事務連絡費」を配布を担っている班に年間1万数千円ずつ渡している。正しいと思う。区と町との関係で税金が支払われているのだから、「報償費」も「行政事務連絡費」も町から区や区長に支出されたら、区の会計に一旦、計上することが必要でないか。そうすると源泉が必要ない。そういう指導を町からすべきでないか。区に任せるといのは無責任。

答 使い方は各集落に任せているが、「区長報償費」については源泉して支払っている。区長の個人の口座に原則振り込む。「行政事務連絡費」は月2回の町からの配布物に対する協力等に対する事務協力金である。これについては、集落の代表口座に入れていく。今後、区長会等で議論していきたい。

職員給与の現状と改革を  
問 町職員の給与は全国的に見てあまりにも低すぎる。底上げをすべきだ。

答 確かに、言われる通り。今までは財政が厳しいというところでそうしてきたが、できる環境が整えば改善をしていきたい。

農業・林業・漁業の抜本的な振興策を  
問 この町の発展は「農業だけで食べていける人」、「漁業だけで食べていける人」、「林業だけで食べていける人」をどれだけ増やすのが一番大事だと考える。昔は、この町もそれがあって子どもが増え、賑わいがどこでもあった。その視点が令和4年度予算案ではないかどう考えるか。

答 1次産業の振興についてのご意見だが、町経済の観点からも、雇用の場の確保という角度からも重要な視点である。いろいろな政策を通じてやっていきたい。

山の龍宮城再建設について  
問 再び、山の龍宮城を建設することになるが、今回はどの場所に設置するかという視点が入った設計となっているが、崩落した以前の山の龍宮城の設計にはそういう建設設置場所という視点は設計には入ってなかったのか。

答 平成5年に建設されたので、当時の書類がなく、答弁しかねる。

町営住宅整備の引越補助を  
問 今後、町営住宅の新たな整備をしていくこととなる予算が組まれているが、現在の入居者の移転費用はどう考えているか。

答 引越費用について検討が必要だと考えている。

町ケーブルテレビ加入勧誘の際、サービスとしておくやみ欄の掲載要望に応える必要があるのでは。

答 ケーブルテレビの今後のサービス内容については、検討していきたい。



## 委員会活動レポート

### ■議会改革特別委員会（1月18日開催）

議会改革特別委員会では、次のことについて協議を行いました。

1. 全員協議会の傍聴について
2. 各常任委員会の傍聴について
3. 町議会の議員報酬等の特例に関する条例について

1, 2は、まず全員協議会から公開に向けて進めていき、今後、各常任委員会をどうするのか検討。3は、近隣の町議会において、「議員報酬等の特例に関する条例」を定めており、本町でも必要ではないかということで協議しました。

協議内容は議会を欠席した場合に、日数、欠席期間によって報酬を、その率を何割減額するかということです。今後、条例を定めたいということ、議会運営委員会に諮り、議員協議会で説明をして承諾をもらうということで決定されました。

### ～委員会等の傍聴について～

#### 議会改革特別委員会

本町の開かれた議会を、信頼される議会を目指し、委員会等の傍聴について、積極的な改善に努めるために開催しております。



▲特別養護老人ホーム ちどり園でのボランティア清掃活動

「表紙の写真は」

議会広報「宝達志水町を裏で支える人達」の第6弾は「菅原仏教婦人会」の皆さんです。

菅原仏教婦人会の代表の奥野恵美子さんにお話しを伺いました。菅原仏教婦人会は、代表の奥野さんをはじめ50名ほどの会員で構成される組織です。奥野さんのお母さんの時代からの「玉日お講」を引き継いで活動をされています。

以前から、15人ほどで施設の清掃などの活動をされています。

この2年ほどは、新型コロナウイルス感染拡大による影響で活動ができませんでしたが、今年の秋頃にはぜひ、コロナが落ち着き活動できるように願っておりますとのことです。

(インタビュアー 勝二 正人)

## 令和4年 第2回定例会本会議の日程

〔開会〕 6月9日(木) 午前10時

〔再開〕 6月17日(金) 午後2時

◎傍聴のご案内

■受付 会議当日、午前8時30分から議会事務局（庁舎3階）で受付いたします。

■手続 傍聴受付票にご自分の住所、氏名、年齢を記入し、傍聴券の交付を受け傍聴席へお入りください。

◎新型コロナウイルス感染防止のため、人数を制限するなど感染防止対策にご協力ください。

◎町議会のトップページより議会本会議の生中継をインターネット（YouTube）で見られますのでご覧ください。

（※本会議当日は1階正面玄関住民課側の町民サロンのテレビでもご視聴いただけます。）

●議会だよりへのご意見、ご感想がありましたら、  
電話、FAX、Eメールなどでお寄せください。

### 広報編集特別委員会

- 委員長 林 稔
- 副委員長 小島 昌治
- 委員 塚本 勇仁
- 委員 松浦 文治
- 委員 勝二 正人

令和4年5月1日 発行

■発行 宝達志水町議会

責任者／議長 金田 之治

〒929-1492 石川県羽咋郡宝達志水町子浦そ18-1

TEL(0767)29-8310 (直通) / FAX(0767)29-4623

E-mail gikai@town.hodatsushimizu.lg.jp

■編集責任者／林 稔



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています  
E3PA：環境保護印刷推進協議会

この広報は高精細340線で印刷したものです。